



ボランティアを
紹介してほしい人
ボランティア活動を
はじめたい人
ボランティアセンター
にお問い合わせください
(☎894-3737)

三大行事の刷新・活性化を進めよう！

昨年から検討を進めていますボランティアグループ連絡会の事業活動について、今年は三大行事のあり方、とりわけ実行委員会運営などを含めた活動スタイルを変革しながら、三大行事の活性化を進めて参ります。

実行委員会の企画力重視へ

V連絡会のメイン行事である三大行事について、実行委員会を中心とした運営を進めてきましたが、実行委員の選出や、行事に関わる人的負担などが、メンバーの少ないグループ、あるいはメンバーが高齢化しているグループなどでは大きな負担になっている現状が見られます。

それらを考慮して実行委員会の構成を簡素化しながら実行委員会の機能を企画力重視の方向に転換していきます。

これまで全グループでそれぞれの行事毎に選出していました実行委員を一行事に4〜5グループで担当し、行事の企画を中心とした運営にし、実際の行事での分担は各グ

ループが協力することで新たな視点での行事が展開されることを期待するものです。今年度の三大行事の担当グループは次の通りです。

◎市民交流フェスタ
「さつき・星の会・あい・ふれんず・玉手箱」

◎ふれあい広場
「かざぐるま・アリス・陽だまり・いぶき・ほほえみ」

◎ボランティア交流会
「虹の会・糸ぐるま・ひまわり・HAND」

☆市民交流フェスタ

8月5日(土)13時～
ゆうゆうセンター4階
多目的ホール

☆健康福祉フェスティバル (ふれあい広場)

11月12日(日)10時～
ゆうゆうセンター全館
及び屋外広場
＝屋外出展ブース＝
本部バザー
植木市
野点など

☆ボランティア交流会

1月27日(土)13時～
ゆうゆうセンター4階
多目的ホール

運転技術を活かしたボランティア 移送サービス 運転協力者募集!

移送サービスの運転協力者、外出サポーターを募集します。車の運転がお好きな方、運転に自信のある方、地域で活動を始めてみたい方、ボランティアデビューしてみませんか？

運転ボランティア募集

・普通自動車免許をお持ちで、運転ボランティア（無償活動）として、月2回以上参加いただける70歳以下の方。
・2日間の運転ボランティア養成講座を受講できる方（受講料無料）
※講座は6月以降に予定しています。

外出サポーター随時募集

利用者さんの付き添いとして、運転ボランティアが運転する車に同乗し、サポートしていただくボランティアです。（場合によっては、病院内や利用先での見守り同行等などもあります。）講座など受講の必要はありません。

講座申込み・問い合わせ
05・1185又は817・9990
社会福祉協議会（電話8990）

ボランティアセンター 春の大掃除 5月15日(月)

ボランティアセンターの大掃除を下記の通り実施します。センター登録のグループのみなさんもご協力ください。

日時 5月15日(月)(雨天決行)
10時～11時30分頃

当番グループ

いぶき、陽だまり、アリス、かざぐるま、さつき、星の会、虹の会

5月のボランティアサロン

先輩ボランティアさんと相談しながら、自分に合ったボランティア活動を探してみませんか

“やってみたいけど、どうしたらいい？”

“少し時間ができたから何かしたい”

“難しいことはできないけど、私でもできるボランティアはある？”

など、それぞれの方の気持ちや疑問に合わせ、先輩ボランティアさんが一緒に考える相談会です。

当日活動しているボランティアの見学もあります。ぜひお気軽にご参加ください。

とき：平成29年5月18日(木) 13時～15時

ところ：ボランティアセンター

対象：交野市と周辺在住、在勤、在学の方

定員：20人

参加費：無料

申込み：ボランティアセンターまで

お知らせ

先月号で未決定になっていた朗読グループ「あい」のリーダー・サブリーダーが決まりましたのでお知らせします。

リーダー 山本綾子
サブリーダー(2名)
加藤 愛子・神原 洋子

ボランティアセンターの

メールアドレスが変わりました

(新) katabora1994@katano-shakyo.com

ランドセルの記憶

桜の季節になると、背中に大きなランドセルを背負った新一年生が登校する。最近のランドセルは機能性に富み、耐久性にも優れているし、デザインもカラフルでお洒落になったものだ。古い話だが、私が小学校に入学したのは終戦直後の物のない頃で、ずた袋のようなものを持ち歩いた記憶が残っている。(F記)

僕の疑問

(3) 僕、ミニチュアダックス。7才。早朝、気持よく掛けシヨンをした時、何か起こったんだ。ギャン！という僕の叫び声に家族は大騒動。これが2回目のヘルニア。9日間の入院費用はペット保険と半々払いで十万円かかったらしい。それからの僕は朝7時から夕方5時半までコルセット装着の不自由な暮らし。そして、あれから僕は掛けたシヨンが出来なくなった。(ライム)



「ツバメ」

家の近くの電線にツバメが止まっているのを見かけました。家にツバメが巣を作るとは縁起がよいと言われ、歓迎されていましたが、糞が落ちることが嫌われ迷惑だという話を耳にすることがあります。身近な生き物を歓迎する気持ちを持つ社会であって欲しいですね。(野鳥大好き・M)

読者の皆様の投稿をお待ちしています。投書箱またはVセンターへ原稿をお届けください。



爽やかな読後感

久しく読んでいなかった佐藤愛子さんのエッセイ「90歳何がめでたい」(平成28年8月発刊)を読んだ。佐藤女史の快活で軽妙な筆致に時間の過ぎるのを忘れてしまう。本の一節に「文明の進歩は」我々の暮らしを豊かにしたか、それと引き替えたか、我々の感謝や摩擦を減らして、我々の進歩が、それという常日頃、我々を思い出させてくれる。(竹とんぼ)

熊本地震から1年 ボランティア活動も変化

余震発生から一年、避難生活を余儀なくされている人たちは五千人にのぼるといわれています。地震発生直後からの生活復旧支援期は、支援物資の仕分け、避難所での炊き出しや運営、家屋内の片付け等の支援活動から、今は被災者の生活環境の変化による引きこもりや、孤立防止のために地元の方々を中心とした交流・見守り・買い物等の日常生活支援など、被災者の一人ひとりに寄り添った長期にわたる地域での支え合いが必要と。私自身は微力ですが、これからも息の長い支援を続けたいと思っています。(熊本応援隊・K)

ボランティア・インタビュー53 北 久子さん(さつき・かざぐるま)



ボランティアを始められたきっかけは？

地域の自治会で仲良くなった方々と、役員が終わったら一緒に何かやれたら良いね・・・と、話が弾み、市の広報に掲載されていきました。手話講習会を共に受講しました。その後、ボランティアの手話グループ「さつき」の立ち上げに参加したのが始まりでしょうか。

「かざぐるま」でもボランティア活動！

人手が足りず、利用者の依頼に応えられなくてお断りするケースがあり、ボランティアを求め呼びかけに、「わたしにもできるのなら」と、「かざぐるま」への入会を決めました。活動は通院時の車の同乗などで、車中のおしゃべりも楽しく、話し好きな私に向いている活動だと思っ

ご家族&ご趣味は？

今は夫婦二人暮らしです。手のかからない夫で、それぞれがマイペースでやりたいことを楽しんでます。学生時代はテニス。夫と一緒にゴルフもやっています。今は頭が錆びないように楽しんでいますが、それはヒ・ミ・ツ

リーダー会議

(4月25日)

☆会長挨拶

・29年度活動方針等(1頁参照)

☆社協青山事務局長挨拶

☆新年度にあたり、役員・リーダー・社協職員自己紹介

☆連絡会より

・28年度決算報告

・同会計監査報告

・29年度予算について

・助成金申請について

・連絡会会則と役員・リーダー連絡網について

・指名委員会委員選定

・三大自然事について

・ボランティアセンター大掃除について(2面参照)

・リーダー親睦会について

☆センターより

・夏のボランティア体験プログラムについて

・センターメールアドレス変更(2面参照)

・センター利用ガイド

・コピー機、印刷機の利用について

・ボランティア依頼について

☆各グループの近況報告

(省略)

(省略)

(省略)

(省略)



「七つの食材」を
バランス良く

バランスの良い食事の覚え方で「まごわやさしい」という標語が有りま

最近、今までは違う身体の変化を感じる事が多くなりました。一日三五グラム

(ワールドピース)